します。 創作活動で、好きなキャラ中でも子どもたちに人気のりは、本所のプログラムの 場面 験を行 文字を書 Kづくり 成形するという手 てプラ板に色を塗り、 クター れたお客様と記念撮影する マスコットキャ まで昨年リニ ム」を「本場大館きりたん 大盛況となりました。 小さな子どもたちと握手 、途中で急遽、 思い思いに 大ちゃん」も大人気で訪 ぶの写真 館として、 エスinニプロ ることを目 いくもので、 面も O が見られました。 つり」に みとして「 しました。 ・や写真 板キー ホルダー あり、 イタッチしたりす 日(日) いたりして完成さ とともにブー Kづくり スターで加熱して wAROCKづくを目的にしていま 所で互 白く塗った石 (等を下絵に ュー 意した石が ホルダー ニつの)に今年度初 報や主催事 展しながら ハチ公ドー を描いたり W ラクター づくりとW 加え、プラ 作ったも おかげさ んパーク 一いに交換 A R O C 順で完成 アルした の無料体 んパーク また、 オー 体験 づく ス L 0





大ちゃんも頑張りました

9

名もの ていただくことができまし大館」の魅力の一部を知っ が県内外を問わず1175 ただき、 子どもたちだけではなく、 皆さんいらしてくださ 八人の 待ちしております。 のご来場をスタッフー また、 の二つの無料体験では 方々に 方々にも楽しんでい 1日の開催でした 来年度もたくさ っっわ んパーク

た。

来年度も素敵な花を

石川

久晴様、

事務局の髙谷

の庄司正之様、 ました。

後援会長

0

幼稚

|園・保育園の子ども

当日は後援会顧 り取り作業を行

ギの

作業を進めることができま

ら、感謝の気持ちをいかせてくれるよう願

11

感謝の気持ちを込め

ŋ

りを行

ぇ

信子様にもご出席

いただき



51年目もよろしく 大ちゃんです。 マスコットの

こちらかられて、アイスプック

0186-43-3174 0186-43-3175 電話 FAX -3175



発 行 責任 者

りを添えてくれたミヤギノ ŧ 10 「わんパーク大館」1月28日(火)に、こ (Q

に彩

0

秋

田村 新

まで登り切りました。お互たちは、全員、見事に頂上たちは、全員、見事に頂上 登山に挑戦しました。の経験を生かして、圓 を開催しました。 どもたち いに声をかけ 目 3 トドアスクー の参加者である小学1 口 10 目に 月 ニュンて、鳳凰山に行った秋葉山登山にました。 11 日 ながら登る子 年間の成長を 秋 今 4 回 日 の 4 回 日 たくま ーアウ 4 年回山山 目

きま



全員で登頂達成!

29

15

68

30

11

44

73

14

87

宿泊等

日帰り

出前講座

出前講座

日帰り

出前講座

日帰り

主催事業

主催事業

日帰り

日帰り

主催事業

出前講座

出前講座

1泊2日

0月の利用団体

今月もご利用ありがと ございました。

大館カトリック

こども園(年長)

鹿角市十和田市民

センター②

10/10 扇田小5年PTA

10/10 有浦保育園(年中)

10/11 アウトドアスクール④

10/14 八幡こども園(5歳児)

ハイキング倶楽部

ハイキング旅行Ⅱ

能山保育協議会(防災

少年自然の家等

10/24 城南小1年PTA

利 用 団体

10/3

10/4

10/5

10/22

10/23

10/30

前講座 とができました。大変有意 災意識をも 熱心に取り組むなど高い防よる負傷者の救助体験にも ました。また、 営したり、 営をした際には、 がらファミリー グッズの製作などに 聞紙を加工してつくる防災 ました。テントの設営や新 城目高等学校に 義な時間となりま つきでテントを手順よく設 グループごとに協 一徒が挑戦しました。 10 月 た。また、毛布担架に示したりする生徒もい 29 「防災教室」を行い 日 友達に (水)に、 って活動するこ テ いて、 次の作業 慣 ントを設 県立五 いれた手 労し 55 名の 出



令和7年11月1日~令和8年 2月28日まで、本所は閉所期間 ります。宿泊などの施設利 できませんが、閉所期間中

でも主催事業や出前講座は実施 しております。

お問合せやご相談等の電話は 平日の8:30~17:15 にお願いし (土日、祝日は休所日) 登坂入口のゲートは、 平日の17:15~翌朝8:30までの 時間帯及び休日(土日、祝日 末年始12/28~1/3) は閉鎖 おりますのでどうぞ

くお願いいた します。





みんな集中して作っています



に流 な笑顔 方々と みました。今回も参加した 約 ンの渓谷に足を止めながら 顧 の轟音とともに現れた「回 橋を渡って散策 岩 木々に囲ま 少し早かったものの、 の散策では、 に色付き始めた赤や黄色の しました。 いただくと た芸術村」 返り渓谷」を散策し「あき + の滝」に圧倒され、 回 1 橋」と呼ば 員の合計 れるエ 間ほどの散策を楽し 22日(水)に はじける楽しい 呼ばれる赤い吊りょれながら「神の いう行程で実施 の周辺で昼食を メラルドグリー 北市にある「抱 行ってきました。 19名でハイキン 「抱返り い会話に素敵 、開始。 葉にはまだ ハイキン り渓谷」 突然 徐々 眼 隊 下

目の今年度も、熱い思じずにはいられない。 方が 如く「不退転の覚 もって受け が紡いできた「価値」 紀以上に渡って愛され を馳せたとき、 いる。 とする蜻蛉の直線的な飛 多くの武将 して今もなお語り継 の蜻蛉は縁起のよ 説あるようだが ね合わせたのだという。 Γ, 言われている。前進を基本 兜や武具に好んで用 国武将の前 でいたのか…。 に気付く。こんなにも飛ん面に蜻蛉が広がっているの を締めようと感じた、夕 ではないが、 んでいきた に入るが、次年度も蜻でいる。 これから閉所 てきた「わんパーク大館」 して勝利への願 に気付く。 了されていると、 を馳せたとき、同時に半世(いにしえ)の武将に思い(「勝ち」にこだわった古 (いにしえ) 出来事である。 合わせたのだという。諸」武士の理想的な姿と重が「決して退くことのなっ 夕日に染まる大館 しばしその美 ▼夕日の空の () 継ぎ、 田利 思わず兜 「勝ち虫 勝った 「勝ち虫」 いを込め、 家をはじ 今に至 継が昆 悟 しさに の空一 向こう がたと んでき 心 い 51 を れて 虫と $\overline{\mathcal{O}}$ わ 続 は لح 方 を年感 げ び 8

指導者研修会 〒017-0023 秋田県大館市東字岩神沢31

URL https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/oodate-sizen



